

《病院の重点医療・特色ある医療》

■救急医療

24時間365日救急入院が可能な病床を確保する「休日・全夜間診療事業」に取り組み、地域医療機関との連携を図りながら、急性期の患者を対象に主として二次救急医療を担っています。



■腎センター

腎臓内科、泌尿器科・移植外科を中心に腎センターとしての役割を果たし、透析導入や緊急透析、IgA腎症専門外来、多発性嚢胞腎（PKD）専門外来、生体腎移植等を行っています。



■脳・心臓・血管センター（循環器医療）

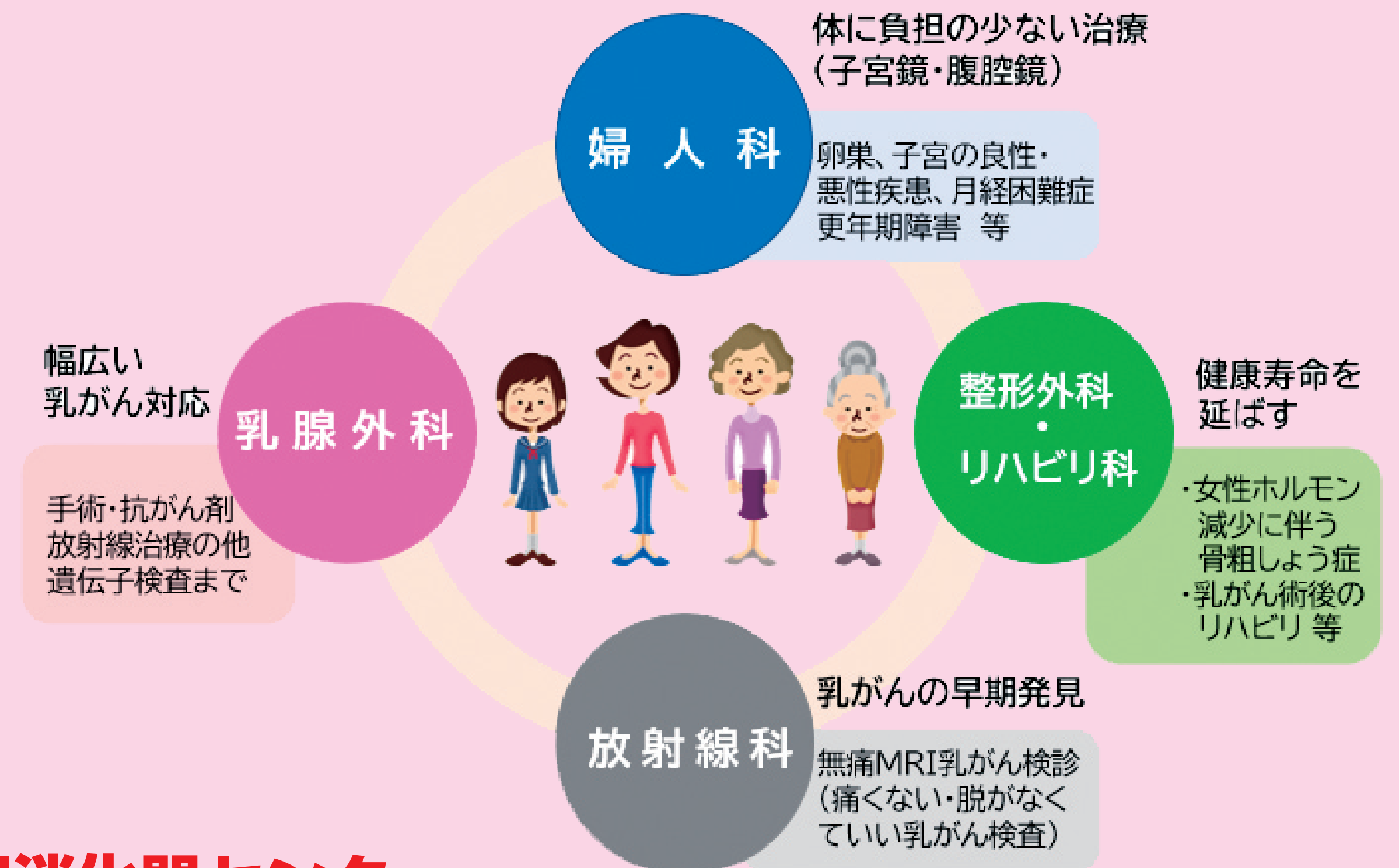
不整脈に対するアブレーション治療、虚血性心疾患や心不全治療など、幅広く対応しています。他施設からの依頼も増えており、循環器専門医、不整脈専門医認定施設として地域の拠点病院となるべく診療を行っています。



（提供）大久保病院

■女性医療センター

婦人科、乳腺外科、整形外科等が連携し、女性の思春期から高齢期まで、ライフステージに応じた切れ目のない医療を提供します。



■消化器センター

内科・外科の枠を超えた一体的な消化器病の治療

- 早期消化管がんの内視鏡治療**
 - ◆消化器内科、消化器外科の医師全員が内視鏡専門医を持っており、早期消化管がん（食道がん、胃がん、大腸がん、十二指腸がん）に対し内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）等の内視鏡治療を行います。
 - ◆内科と外科の共同手術である（腹腔鏡内視鏡共同胃切除術（LECS）等）を行うことも可能です。
- 透析患者さんへの積極的な内視鏡検査・治療**
 - ◆都立病院で最大規模の透析室がある当院の腎センターと連携し、透析患者さんの内視鏡検査・治療を積極的に行います。
 - ◆患者さんの状態に応じて、外来だけでなく、入院して検査・治療を行うことも可能です。
- 患者さんが受けやすい内視鏡検査**
 - ◆消化管がんの早期発見・治療につなげるため、より多くの方が内視鏡検査を受けやすい体制を整えます。
 - ・女性の患者さんは女性医師による大腸内視鏡検査を希望することができます。
 - ・内視鏡検査が苦手な方は、希望により鎮静剤を使用し、緊張を和らげて内視鏡検査を受けることができます。
- 脱落者を出さないB型肝炎・C型肝炎治療**
 - ◆肝臓専門医と肝炎コーディネーターをはじめ多職種が連携し、患者さんの治療や支援を行います。
 - ◆外国人患者さんや社会的・経済的な支援が必要な患者さんにも寄り添い、すべての患者さんが安心して治療を続けられるようサポートします。

↑ ↓ 3つのセンターとの連携

腎センター、脳・心臓・血管センター、女性医療センター

（提供）大久保病院